

セレージャ、浅草サンバS2で初優勝

全項目で最高得点 結束力発揮し栄冠 S1の舞台へ



松戸市五香を拠点とするサンバチーム「フロール・チ・サンバ・セレージャ」が八月二十九日、東京・浅草で第二十九回浅草サンバカーニバル二部（S2）リーグに出場。悲願の優勝を果たし、一部（S1）リーグへの初昇格を決めた。セレージャの出場は今年で九回目。二〇〇七年に準優勝、〇八年は3位と、近年は入賞常連組になっていた。

今年のエンヘードのテーマは「闘牛士」。東京練ビジター、フレンズ、外語大などのゲスト参加者も加えた総勢八十五人が、色とりどりの美しい衣装で闘牛士やその恋人、村娘、牛に扮した。当日朝のミーティングでは、恒例の「バイバイバイ、セレージャ、シェゴ！」というかけ声とハイタッチで「気合いが入った」（タエ）。残暑が厳しい中、親身なスタッフ

に支えられ、三十三分間、無我夢中で踊り、歌い、演奏した。新人も「間違えないようにという気持ち」（チェンメイ）で神経を集中。パテリアも、ジレートルでんが「スタートから最後まで途切れずうまくできたのが、今年強かった点」と評価した出来。結果は①テーマの表現（躍動感・衣装・演奏・ダンスなど全項目で、九チーム中で最高点を記録。堂々の優勝だった。テーマの提案者あつこは「ダンスや衣装が洗練され、演奏に躍動感が出ていたのでいけると思っていた」とホッとした様子。平均年齢は決して若くなく、音楽経験のあるメンバーが多いわけでもない。そんなチームかなぜ今年優勝できたのか。思い当たるのは、セレージャの特徴である家族的な結束力だ。昨年の浅草で3位に終わって以来、メンバーは「事務が得意な人は事務、衣装係は衣装と、自分のできることを意識してやってくれた」（あけみ浅草実行委員長）。メンバー勧誘など「みんなが人集めをして盛

り上がった」（よっちゃん）ことで、「だれでも参加型のアーラができた」（わっきー）強みも。「昨年よりチームワークが良かった」（やすこ）ことこそ、成功の糧だったのだ。当日のパレードも「力を合わせていいパフォーマンスをしようという気持ちで伝わった」（清田副代表）。もりりんは「みんないい顔をしていた」とほほえむ。「コミュニケーションがとれているからパレードで一つになれた。仲がいいのはすごく大事だ」と実感する声も。来年はついにS1リーグの晴れ舞台。エンヘードはエリ発案の「クレオパトラ」に決まった。チーム

名も「フロール・チ・マツド・セレージャ」と改名し、心機一転して臨む。二〇一〇年浅草プロジェクト委員長のジョルジは「地力をつけることだけに注力すると、絶対いい結果が出る」と強調。「笑顔で歌うこと」（マヨ）もポイント。プレチデンチ（代表）のマスターは「一年間、また楽しんでやりましょう」と、楽しむことが大事と呼びかけている。（敬称略）



初の臨海合宿、大成功！

二〇〇九年五月十六（土）十七（日）両日、シーサイドイン小川荘（千葉県山武市）にてセレージャ初の合宿が行われました。シーサイド！ほんとうに海のそば！潮の香りがただよぶところ～。十六日は、集合時間より早めに着いたメンバーはさっそく海へ散歩。合宿定番（？）のカレーでお昼をとった後いよいよ練習開始。全員輪になり、幹事のふっくんが気合を入れてGO！リズム取りやガンザ振りから始めて、キメ練習へ。そして五十分間ひたすらバツカード、一人ずつ叩く練習で精神面を鍛錬。最後に

はダンサーと合同、スローアップで締めました。終了後も飽き足らないメンバーは海で自主練習。夕方にはバーベキューで、当然パコーチ付。餅つきもしましたよ～。初めて搗いた人も何人かいました。へっぴり腰になることもなくちゃんと搗けていました。イチゴの差し入れもありがたく、大変美味しくいただきました。盛り上がったメンバー、隣にいた大学生バーベキュー組もしっかり巻き込んで歌ったり踊ったり……。宿のご主人の許可を得て、演奏も披露しました。

満腹した後も、海に行ってパコーチの続きをやった人もいたりとか。真夜中には仕事帰りの人も何人が合流し、呑んでしゃべって夜は更けていったのでした。十七日、時間を過ぎててもなかなか起きてきません。無理やり「起きろ～～！」と起こし、朝食。十六日とほぼ同じ内容で練習。さらにエンヘード曲も練習し、浅草に向かって盛り上がっていました！練習後は差し入れのあま～いスイカにかぶりつき、最後に記念写真を撮って解散。解散後も皆で一緒に近くの道の駅に行き、ランチやアイス、買い物を楽しみ帰路につきました。（まっちゃん）

ハグと涙のオンパレード

少なからず、優勝を意識していたこともあり、表彰式ではみんななぞなぞドキドキ。まず、3位が読み上げられ、そして2位が読み上げられたが、セレージャはまだ…。この時、優勝を確信していたメンバーと、「4位だ～」と既に落胆しているメンバーに分かれていたようだ。そして「優勝は、フロール・チ・サンバ・セレージャ！」と読み上げられると、あとはもうぐちゃぐちゃ。ハグと涙のオンパレード。壇上に上がって賞状、副賞を受け取った。マスターいわく、表彰式で呼ばれた瞬間の気持ちは「イエー！！」。とにかく興奮のつぼでした。（あつこ）

♡ミィ～ちゃんのサンバ・人生相談♡

サンバが楽しすぎて、男性に合わせるのが面倒で彼氏がほしいけど、まあいいやとなってしまう。これではいけないですよ
（ダンサー-K・M）
ミィ～ 別にいいんじゃない？ 楽しかったらオッケー！ 今が一番輝いてると思うよ～
算数の九九で八の段ができません。サンバの十六ビートを刻むのに支障はありませんか（ダンサー-匿名希望）
ミィ～ 支障あるよ。八の段くらい覚える！！ トイレに貼っとけ！
入会前、お祭りでセレージャのパレードを見ながらビールを飲むのが人生の楽しみでしたが、自分がパレードの一員になったので不可能になってしまいました。どうしたらいいでしょう？（パテリアTKTK）

ミィ～ 見るよりやった方が絶対楽しいよ。終わってから飲む方が格別おいしい！
今の私の楽しみです。なんかさみしい～
サンバダンスを始めたおかげでやせたのですが、胸までやせてしまいました。どうしたらいいでしょうか？
（ダンサー-匿名希望）
ミィ～ 私に聞かないでください…(汗)
*（別の回答者）ダンサーわかともちゃん、ゆかちゃんがいい方法を知っていますので、知りたい方は個人的に相談して下さい。ただし女性限定。
このコーナーの担当者ですが、なかなか悩みが集まらなくて悩んでいます。「サンバをやってる奴に悩みなんかあるか！」とも言われてしまいました。ミィ～ 確かに。サンバやると嫌なこと忘れるよね。幸せだよ！

”サンバは筋書きのあるドラマ？”

今日は九月三十日。浅草サンバカーニバルから一ヶ月が経ちました。一ヶ月も過ぎると「あれ、今年は何位だったっけ？」という頃です（ありえない）。物を忘れすぎると認知症とされ、覚えすぎるとストレスにやられ、まあ、嫌な事を程よく忘れて、心地よくストレスを発散する為にサンバをやるのです。
優勝おめでとうございます！

ご近所づきあいから始まった私たちセレージャは、行動範囲・メンバーが集まる地域を広げながらも、当初の付き合い方を継承しながら守っていきけるチームだと思っています。知らない人でも当日だけいいから、と単純に人数だけ増やして浅草に臨むようなことはしたくありませんし、1部が上がってもこの基本的な姿勢は変えません。人数があまり増えなくても、少しずつ上がっていく、ということは。。？

そう、精度を上げていく、ということです。それなりの努力が必要だ、ということです。「1部リーグとは何ぞや？」の議論もいけれど「練習を継続」することは忘れないで。今年総合12位だった結果を、来年は10位以内に入る事が目標です。
秋から始めるよ～
講師・平田康彦

セレージャメンバー募集中 ダンサー・楽器

プロの先生の指導を受け、月三回楽しく練習しています（月会費2,500円入会金1,000円）。見学者大歓迎です。詳しくはお問い合わせ下さい 047-389-0064（13 温麺松井 18：00～23：00 にお電話下さい。）